



くすりとからだ ~風邪薬について~

2022年秋号

暑い夏が過ぎて、涼しく、過ごしやすい季節となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。こんにちは。市立御前崎総合病院薬剤科です。季節の変わり目は気温差が大きくなりやすく、体調を崩しやすく、風邪をひきやすい時期です。そこで、今回は風邪薬についてお話しします。

風邪薬は基本的に症状を和らげる効果のあるものが使われています。ここで、一般的に売られている風邪薬の中身について見てみましょう。

風邪薬にはこんな成分が配合されているよ



熱や痛みにも効く成分

...アセトアミノフェン、イブプロフェン、イソプロピルアンチピリンなど

咳にも効く成分

...デキストロトルファン、ノスカピン、ジヒドロデインリン酸塩など

痰にも効く成分

...カルボシステイン、ブロムヘキシンなど

鼻水にも効く成分

...クレマスチン、d-クロルフェニラミンなど

喉の痛みにも効く成分

...トラネキサム酸など



ドラッグストアで売られている風邪薬は風邪の症状に効くいろいろな成分が入っています。そのため、一つの薬で、熱や頭痛、咳、鼻水など、風邪に伴うほとんどの症状をカバーできます。

しかし、薬には注意しなければならないこともあります。たとえば、鼻水に効く成分のなかには眠気を生じるものがあります。そのような成分が含まれている薬を飲んだら、車の運転には注意してください。

ドラッグストアで薬を選ぶときには、どのような症状に効くか、だけではなく、どのような注意が必要な薬かをご自身で外箱を見て確認することが大切です。

もしくすり選びに困ったら薬剤師や登録販売者に相談してください。

風邪薬について触れてきましたが、風邪はいろいろなウイルスによる感染症で、風邪に効く特効薬はありません。風邪を治す基本は、休息と水分・栄養補給です。風邪をひいたときには、栄養をしっかり摂って、よく休んで、風邪を治しましょう。



コラム：「一般名」と「商品名」 ~カロナール？アセトアミノフェン？~

くすりを示す名称には、「一般名」と「商品名」があります。

一般名は、そのくすりの有効成分となるものの一般的な名称で、商品名はくすりを買う時に製薬企業がつける名称です。

例えば、発熱や痛みにも効くくすりとして、**アセトアミノフェン**や**カロナール**がありますが、

アセトアミノフェンと**カロナール**は二つとも同じ成分のくすりです。

アセトアミノフェンは一般名で、**カロナール**は商品名です。

カロナールという商品名には、

「熱や痛みがとれて軽く、楽になる」という意味があるんですよ。



参考資料

第一三共ヘルスケアかぜ関連薬ホームページ、ベンザブロック。ブランドサイト、カロナールIF、今日の治療指針2022 医学書院